

高品質スクリーン印刷の基本と 理論に基づく納得の管理手法 ～実践的なプロセス適正化のための「標準」～

- ◆日時：2021年12月15日(水) 10:00～16:30
【アーカイブ配信:12/20～12/24(何度でも受講可能)】
 - ◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
 - ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円**
 - ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※ご略歴等は弊社HPでご確認下さい。

(株)エスピーソリューション 代表取締役 佐野 康 氏

【講座の趣旨】※詳細内容はHPでご確認下さい。

スクリーン印刷にも実践的な理論があります。印刷されるインキ、ペーストの身になってプロセスを考える「ペーストプロセス理論」です。この理論は、私が長年にわたり仮説と検証を繰り返し実用性がある考え方として確立し、多くのコンサルティングの印刷現場で実証を行ってきたものです。この考え方は、エレクトロニクス分野のみならず、グラフィック、加飾、捺染、工業印刷などで高品質スクリーン印刷実践のためであれば、すべてに通用します。<中略>

本講演では、最初に、スクリーン印刷の原理やメカニズムの解説し、最近、明らかになった「版離れ角度」と「版離れ力」との相関について説明します。そして、スキージやスクリーンメッシュなどの要素技術の「標準」について解説し、印刷性能に影響するインキ・ペーストの揮発性、濡れ性や粘弾性特性について説明し、さらに、これまで、スクリーン印刷の大きな課題であったベタ印刷での「サドル」の解消や「トーンジャンプ」のないグラデーション印刷、そして、最新のエレクトロニクス分野での具体的な応用例と実践方法について紹介します。

【プログラム】※詳細内容はHPでご確認下さい。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. スクリーン印刷とは？ 2. 「ペーストプロセス理論」の考え方の基本 3. 「オフコンタクト印刷」と「コンタクト印刷」の大きな違い 4. スクリーン印刷の4つのメカニズムの理解 <ul style="list-style-type: none"> 4-1. 「ローリング」のメカニズム 4-2. 「充てん・掻き取り」のメカニズム 4-3. 「版離れ」のメカニズム 4-4. 「レベリング」のメカニズム 5. <最新技術>スクリーン印刷の宿命？：「版離れ」遅れ不具合の解決策 6. スキージとスクリーン印刷装置 7. 4つの印刷条件の適正化 <ul style="list-style-type: none"> 7-1. 4つの印刷条件と印刷品質への影響 7-2. スキージ印圧設定方法「押し込み」方式と「エアア圧」方式 7-3. 「適正印圧」の定義 印刷膜厚均一性 7-4. スキージ角度、速度と「充てん力」との相関 | <ol style="list-style-type: none"> 8. スクリーン版とスクリーンメッシュ 9. インキ・ペーストの印刷性能 <ul style="list-style-type: none"> 9-1. インキの分散安定性、溶剤揮発性および濡れ性の影響 9-2. 連続印刷中のインキの含有溶剤揮発と印刷膜厚変化 9-3. インキの粘性と弾性の理解「粘弾性マップ」の利用の仕方 10. <最新技術>ベタ印刷での「サドル」の解消策 11. <最新技術>「トーンジャンプ」のないグラデーション印刷 <ul style="list-style-type: none"> 11-1. なぜ、スクリーン印刷でグラデーション印刷が困難か 11-2. 「トーンジャンプ」が発生する原因 11-3. 原理的に「トーンジャンプ」が発生しない網点 12. 高品質スクリーン印刷プロセス実践のための具体的な対策手法 <ul style="list-style-type: none"> 12-1. 印刷均一性を阻害する要因とその対策手法 12-2. 印刷寸法精度を損なう要因とその対策 12-3. スクリーン印刷におけるその他の不具合対策 13. スクリーン印刷8つの適用工法と高品質スクリーン印刷の応用例 |
|--|---|

【WEBセミナーとは？】

- ・本講座は「Zoom」を使ったライブ配信セミナーです。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom 接続テストの手順 (<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>) をご覧の上、視聴可能かどうかご確認下さい。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。
- ・お申込み後は、弊社よりお申し込み内容確認メールをお送りします。セミナーの資料(テキスト)は事前にPDFでお送りします。
- ・セミナー開催日の数日前にLIVE視聴用のURLを、セミナー終了後にアーカイブ配信視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。

『スクリーン印刷【WEBセミナー】』セミナー申込書 < LIVE アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい(複数可)。申し込み確認次第、即日請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で配信日の8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>